

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教養特別講義					学期	曜日	校時
英語名	Colloquium							
担当教員名	岡 林 隆 敏 佐久間 正一 舟 越 耿 一	単位数	2 単位	必修 選択	必修	前期	月曜日	2 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>学長、理事及び名誉教授による特別講義により、ものの見方、考え方の多様性、課題探求、学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」及び「海洋と文化」の講義により、学生生活の場である長崎を理解し、平和について学び、海洋と文化について考えることにより、学生諸君が探究心と豊かな心を持ち、平和を支え、社会に貢献する人材となることを期待する。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
<p>長 崎 : 教科書は用いないで、毎回資料を配布する。参考図書：長崎県の歴史、瀬野精一郎・他著（山川出版） 図説長崎歴史散歩、原田博二著（河出書房新社）</p> <p>海洋と文化： テキストは用いず、プリント資料を配付する。</p> <p>平 和 : テキストは使用しない。</p>								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
Lc・Ec	毎回のレポートと出席により評価する							
授 業 計 画								
授業計画								
第 1 回	4 月 10 日	特別講演	齋 藤 寛	学長				
第 2 回	4 月 17 日	海洋と文化	佐久間 正	(環境)				
第 3 回	4 月 24 日	海洋と文化	佐久間 正	(環境)				
第 4 回	5 月 1 日	海洋と文化	佐久間 正	(環境)				
第 5 回	5 月 8 日	特別講演	三 矢 泰 彦	名誉教授				
第 6 回	5 月 15 日	特別講演	岩 永 浩	名誉教授				
第 7 回	5 月 22 日	平和	舟 越 耿 一	(教育)				
第 8 回	5 月 29 日	平和	舟 越 耿 一	(教育)				
第 9 回	6 月 5 日	平和	舟 越 耿 一	(教育)				
第 10 回	6 月 12 日	特別講演	辻 芳 郎	名誉教授				
第 11 回	6 月 19 日	特別講演	北 川 常 廣	名誉教授				
第 12 回	6 月 26 日	長崎	岡 林 隆 敏	(工学)				
第 13 回	7 月 3 日	長崎	岡 林 隆 敏	(工学)				
第 14 回	7 月 10 日	長崎	岡 林 隆 敏	(工学)				
第 15 回	7 月 31 日	特別講演	福 永 博 俊	理事				

授業計画内容

1. 長崎 タイトル「長崎の都市形成史」

長崎市は、日本の中でも特異な都市形成の歴史を持っている。狭い都市空間の中で、外国との交流を通して、近世から近代の都市を形成してきた。そのために、狭い都市空間の中に、歴史的構造物が重層的に残され、現在の長崎市の観光資源になっている。現在の様々な長崎市の問題を考える基礎になる、長崎市の近世から近代（昭和戦前期）までの都市形成史を講義する。地形の変化、埋め立ての歴史、都市空間の形成、都市計画の歴史、港湾事業、交通体系の整備などの視点から、長崎市の都市形成の歴史を学ぶ、地図、絵図、写真、新聞資料を見ながら、都市の骨格の近代化（都市基盤の近代化）と、都市の表情の近代化（都市景観の近代化）の関係を考える。

第1回：町立てから江戸時代の長崎

第2回：外国人居留地の建設から明治時代の長崎市

第3回：大正・昭和戦前期の長崎市

2. 海洋と文化

第1回 海洋と日本列島の文化

第2回 近世対馬を考える（1）

第3回 近世対馬を考える（2）

3. 平和

第1回「原爆観の相克」という問題

第2回「長崎で平和多文化共生を学ぶ」という考え方「原爆観の相克」という問題

第3回 時代をよむ - 私たちはどんな時代を生きているか

各講義担当者へ質問等がある際には、それぞれ以下の連絡先を使用してください。

岡 林： 819-2621 okabayas@civil.nagasaki-u.ac.jp

佐久間： 819-2731 sakuma@net.nagasaki-u.ac.jp

舟 越： 819-2306 funakoe@net.nagasaki-u.ac.jp